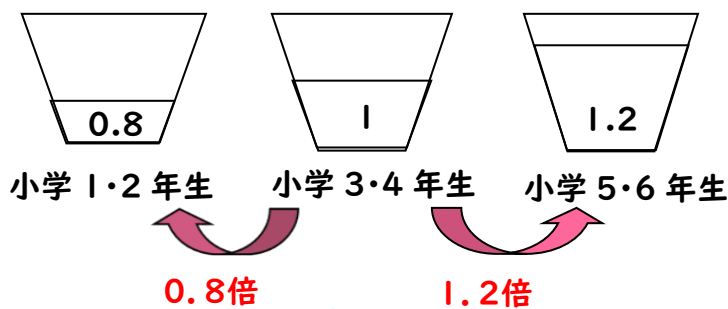




進級おめでとうございます。新しい環境の中で、子どもたちは少しずつ学校生活に慣れようとがんばっています。給食の時間が、心と体をほっと整える時間となるよう、食べやすさや季節感を大切にしながら献立を工夫していきます。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

新3年生と新5年生は給食の量が増えています。

成長にあわせて、ごはんやパン、おかずの量に差をつけています。下記の図のように、3・4年生の量を基本として5・6年生を1.2倍、1・2年生を0.8倍にしています。このように、学年によって量が増え、最初は不安を感じる児童のみなさんもあるかもしれませんが、少しずつ食べることができるようになればと思います。



新学期の給食の始まりにあたってのお願いです。

- 箸、ナフキンは忘れずに持ってきてください。使いやすい箸の長さは、手首から中指の指先までの長さより3cmほど長いものです。お子様の成長に合わせて、使いやすい長さのものを用意してください。
- 給食当番はマイエプロンの使用を推奨しています。エプロン・マスク・三角巾は清潔なものを使用するようにしてください。※学校のものを使う場合は、週末に給食当番エプロンを持って帰ります。翌週は、次の当番の人が使いますので、きれいに洗って、忘れずに持たせるようにしてください。



栄養教諭の安永です。健康で楽しい学校生活を送るためには、毎日の食事が大切です。給食では、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、苦手な食べ物にも無理のない範囲で「一口食べてみよう」と声をかけ、さまざまな食べ物に親しめるよう取り組んでいます。

ご家庭におかれましても、給食の話を聞いていただいたり、食べられたことを一緒に喜んでいただいたりするなど、温かく見守っていただけるとありがたいです。学校と家庭で協力しながら、子どもたちの健やかな成長を支えていければと思います。

